

赤十字NEWS

June 2013 Vol.877
<http://www.jrc.or.jp>

6



日本赤十字社

赤十字150年

赤十字新聞 編集・発行/日本赤十字社 企画広報室 〒105-8521 東京都港区芝大門1-1-3 TEL:03-3438-1311 一部20円 赤十字新聞の購読料は、社費に含まれています。



赤十字の仕事体験

お医者さんに看護師さん、救護班員や保育士にも赤十字のいろいろな仕事を体験できるイベント「赤十字キッズタウン2013」が5月19日、秋田市内で開催されました。制服に着替えたちびっ子たちは表情もキラッと赤十字職員に大変身! ドキドキの仕事体験だったけど、みんな上手にできたかな?

キッズタウン内の「赤十字病院」で看護師に挑戦する子どもたち(JR秋田駅前の秋田拠点センター アルヴェにて)

CONTENTS

TOPICS 2

- 赤十字創設150周年 全国赤十字大会開催
- 赤十字キッズタウン2013 in 秋田 赤十字のお仕事を体験
- 赤十字広報大使 藤原紀香さん 日経ソーシャルイニシアチブ大賞受賞

TOPICS 3

- 赤十字150年写真展 全国で巡回開催中
- 原発避難者の健康調査 原子力災害時の救護活動マニュアル作成
- 常任理事会開催報告 第82回代議員会開催報告

SPECIAL 4 | 5

- 近代看護と赤十字思想 ナイチンゲールと赤十字

AREA NEWS 6 | 7

- 赤十字運動月間 心からの寄付に感謝! 昭憲皇太后基金募金総額報告 兵庫・大分・三重・神奈川 中国四川省地震救援金募金プレゼント

WORLD 8

- シリア IFRC近衛会長 現地視察 中国 四川省地震 赤十字会議 in 広島 核兵器廃絶へ行動計画案策定



<http://www.jrc-undougekkan.jp>

<http://www.jrc-akb48.jp/>



クローズアップひと



歌手 森山良子さん

歌が癒やしと励ましになることを願って

東日本大震災が起きたのは、デビュー45周年コンサートツアー公演前日。公演は延期となりましたが、被災地のことを考えると、「こんなときに歌が何の役に立つんだ」という思いがずっと胸を離れませんでした。しばらくして被災地で歌う機会が訪れます。「私の歌を聞いて、普段は流せない涙を初めて流したとか、気持ちが少し晴れたよとおっしゃってくださる方々がいました。音楽には、ひと時だけでもつらさを忘れたり、気持ちを新たにしてもらえる力があるのかなと思いました」

5月8日に開かれた全国赤十字大会で、デビュー曲の「この広い野原いっぱい」など13曲を熱唱。澄み切った歌声が全国から訪れた参加者を魅了しました。

若いころに亡くなった兄への思いをのせた「涙そうそう」もその一曲。震災以降、この歌への共感が広がっています。「私にも経験がありますが、大切な人を失った悲しみは何十年たっても消えません。親しい人を亡くされた方々の気持ちを考えながら、少しでも皆さんの癒やしや励ましになるといいなと願いながら歌っています」

PROFILE

1948年、東京生まれ。67年、自ら作曲した「この広い野原いっぱい」でデビュー。「今日の日はさようなら」「禁じられた恋」「さとうきび畑」など数々の名曲を歌い続けている。小児がんと闘う子どもや家族を支援するチャリティコンサートにも毎年出演。「さくら」で知られる歌手、森山直太朗さんは長男。

WORLD NEWS

